



Upside Japan  
THE TECH INSIDER www.upsidejapan.com

！ホーム！UPSIDEについて！UpsideToday米国版！

！コラム！ビジネスモデル！注目の企業！キーパーソン！業界動向！アジア最新ニュース！ITな暮らし！



### 注目記事

- ・MSNが音楽配信サービスに参入
- ・ネットのコンテンツで金は取れるのか？
- ・マイクロソフトがトランスメタと提携!
- ・iモードがアメリカにやってくる!
- ・ハイテク株よ、底の底まで落ちてくれ
- ・略語の山に埋もれたB2Bマーケット



デジタル用語辞典:

検索



Upside Japan / コラム

## ねえY2Kもう終わったの？ 中村伊知哉@LANTIC【第15回】

2000年2月4日

Y2Kに日本の映像なし

それにしても何とも締まらないY2Kだったな。波乱を期待してたんだけど。ついと目の前を通り過ぎていった感じ。プサイクな女に振られた心持ち。それにしても結局Y2K問題は終わったのか。まだやってんのか。終結宣言とか勝利宣言とか出たとか。人類の圧勝？ ちょっとは痛い目に遭っておいいた方がよかったのに。

だって、予防、の訓練は成功したけど、**何か起きたときの対応**、の訓練はできなかったから。絶好の機会だったんだけどねー。地球上みんな仲良く危機管理、共通の敵Y2Kを倒せ、なんて演習、いくらコストかけたってもうできないから。Y2K、つまり今年が終わる頃にはY2K問題なんて忘れてんだらうね。あったあったそーゆーイベント、とか言って。アブねーぞそーゆーの。定期的にY2Kやった方がいい。

こっちはさあ、国の中で**時差が3時間**あって、東海岸が先にY2Kになるだろ、一番乗りは盛り上がったね。NY200万人。壮絶だよ。ボストンも結構どんちゃんやってたよ。**スキだねー騒ぐの**。東京は静かだったな。CNNで見た。リアルタイムで。東京タワー界限。でもその後の録画クリップになると**日本は完全に無視**されたな。絵にならなかつたもんな。

シドニーとか香港とかカイロとかパリとかロンドンとかやってんのにスカットトーキョーだけはずされてたもん。エッフェル塔の花火、優勝。あそこ夏場も花火やるんだけど花火アリの景観込みで設計したときかと思えない。キレイ。しかし世界ぐるっと花火イベント合戦に日本が負けたっていうのも悔しいな。日本だけY2Kでキンチョーしてたってことか。**キンチョーの冬**。

勝利宣言:でも、Windows 95では日付機能がY2Kに対応していないため、時計が“1980年1月1日”になってしまっていた。過去の日付でメールを出してしまった人も少なくないはず。

何か起きたときの対応:山小屋/食料/水などに2万ドルを費やした米国人が話題になっていたが、Y2Kは無事に過ぎ、1月2日には落胆した様子が報道されていた。でも、仮にY2Kパニックが起これたら、略奪されてたんじゃないだろうか？

時差が3時間:東からET/CT/MT/PT(イースタン、セントラル、マウンテン、パシフィック)と並んでおり、テレビ放送では“ET9/PT6”(ETでは9時から、PTでは6時から)などと表示される。このほかにアラスカタイム(AKT)とハワイタイム(HT)もあり、PTからさらに1時間ずつ遅くなる。

スキだねー騒ぐの:米国では屋外での飲酒を法律で禁じている州が多いのだが、この日ばかりは警備中の警官の前で、堂々とシャンパンをあおっている人がチラホラ見られた。でも、ビールだと没収されちゃうんだよね、なぜか。

日本は完全に無視:12月31日から1月1日にかけて、米テレビ局は世界中のY2Kを報道。そのなかで日本からの映像は、街頭の電光掲示板や鉄道の運行状況などジミなものばかりだった。極東は香港どまり。英語の通じない国は目に入らないのだろうか？

キンチョー:(株)大日本除虫菊=キンチョーの歴史は、明治19年に創業者の上山英一郎が、米国人H・E・アマア氏から除虫菊の種子を手に入れたことに始まる。ってことは、日本の文化と思っていた蚊取り線香も、元を正せば米国から輸入したものだっただけね。

### 力技で勝利宣言を出すアメリカ

さいご日本がシコシコY2Kしてる頃みんなシャンパンあけててよ、勝利宣言はアメリカが出してよ、済んだらシステムはアメリカ化してたってか？ そういう戦略の読み合いも危機管理の訓練だったってことか。コストのかかる時代だぜ全く。しかたないか。日本はペイオフも解禁できないような国だもん。

政治が悪い、というより、政治が弱い、んだ。政治は国民が選ぶ結果だから、政治二流って



という言葉は国民二流と同じ意味だ。アラン・マンクというフランス人がかつて自国のテレビを批判して、メディアは民度の反映だからメディア二流は国民二流ということだと言っていた。つまり政治二流はメディア二流なんだよな。逆にアメリカはすげえよ。CTBTの批准、否決しちゃうんだもん。身勝手だよな。

年末、ニューハンプシャーの田舎に潜ってた。ブレトンウッズって村。そう、戦後の世界の通貨機構を決めた会議やったホテル。'44年、本国との連絡もおぼつかないような山奥に44カ国の代表を米英がカンヅメにして、金ドル交換比率だとか世銀やIMFの設置だとかカドカ決めていったわけだ。力技だな。今はもうできないね。アメリカの力をもってしても、だいいち各国代表が自宅からネットで参加できてしまうし。

ただし来る値打ちはあるよ。震えるほど風景がキレイで。山肌の雪屏風が夕陽を浴びて澄んだ空気を照らした。グルノーブルのたたずまいに似てる。でも築100年の木造ホテルは安っぽい。ラブホテルみたいな。

CTBT: 包括的核実験禁止条約(Comprehensive Test Ban Treaty)。米国は各国に先駆けて'96年8月に条約への署名を果たしていたが、'99年10月13日、米国会は同条約の批准案を51対48の反対多数で否決した。CTBTは臨海前核実験やスーパーコンピューターによるシミュレーションも禁止するもので、共和党強硬派を中心に、“米国の国力を損なうもの”として批准に反対する意見が出ていた。

ブレトンウッズ: Bretton Woods。ボストンの北、約260kmに位置するニューハンプシャー州のスキーリゾート。'44年に同地のマウント・ワシントン・ホテルにて開催された国際通貨会議にて、米国が他国に対し金1オンス = 35ドルで交換する義務を負う固定為替相場制度(ブレトンウッズ体制)が決定された。

### 「こんなにうまいものがあるのか」と思った頃

そういえばラブホテルって日本にしかないんだろうか。外国にありそうでないもの特集って誰かやってくんねえか。ドリンク剤、街宣車、しゃべる自販機、おまけつきマンガ誌、ジャンケン、カツカレー、子供のおこづかい.....、今はおこづかいももらったら何買うの。ゲーム? ケータイ?

ボクの小さい頃、こづかいのエンゲル係数がやたら高かったな。みんなまだハラが減ってた。ヤダモンはいつもハラベコ。ブースカもそう。グズラは鉄だって食べる。チビ太はいつもおでんを握っていた。ボクらの親はもっと極端で、どれだけ空腹で悲惨だったかが最大の自慢話だ。こども連中は空腹を知らないし食べ物残すことをいつも叱られてる。

戦後コンデンスミルクついた食パンくって世の中にこんなにうまいものがあるのか驚いた、って話を最近きいた。その人の息子は、ミスタードーナツのミルクシェイク、だって。そういうものある? あるよね。自分の場合、小1のネーブルオレンジ、小2のタンメン、小3の鉄火巻、哀しいことに延々と続いて我が成長を語る。こんなうまいものビックリ特集って誰かやってくんねえか。やっぱダメかな。こども連中だといきなりフォアグラとかフカヒレスープとか言い出してこっちが腹たてて終わりだな。一世代でずいぶん変わるもんだ。

デジタルで世代を変えなきゃいかん。古い人たちには退場してもらおう。自分もずっとそう言ってきた。それが現実のうねりになってきた。eコマースにしるベンチャーにしる、主役は10~20代に移りだした。すると自分にとって本当の恐怖が現実になってきたね。自分の世代がやつらに吹っ飛ばされる、ってこと。しょーがねえ。とうとう来たか。

ところで最近いちばん笑ったのはユリ・ゲラーがポケモンのユングラーに不満を抱き任天堂を告訴するとの報、ぐはははははは、告訴! シャレた男だのー。超能力者だもんなあ。悪用してユングラー曲げとかしたらイカンよなあ。

ラブホテル: 休憩時間は基本的に、関東では2時間、関西では1時間。そのため、関東人が関西に行くとき「やはり関西人はセコい」と思い、その逆に関西人が関東に行くとき「最初から2時間分なんてポッてる」と思うらしい。

鉄だって食べる: 一番エンゲル係数が高いのは、現金を食べるカネゴンに違いない。

ユングラー: ユングラーが進化すると“フーディン”になる。フーディンの由来は奇術師ハリー・フーディーニから来てるので、どうやら任天堂的にはフーディーニのほうがユリ・ゲラーより格上らしい。ラスベガスにはフーディーニ博物館もあることだし。

ユングラー曲げ: 『ユングラーの超スプーン曲げ』(500円)ってのは本当に売られている。発売元は(株)テンヨー。

中村伊知哉  
プロフィール



マサチューセッツ工科大学 客員教授  
'61年生、京都市出身。京都大学経済学部卒。

在学中はロックバンド“少年ナイフ”のディレクターで活躍。  
'84年、郵政省入省。'93年からパリに駐在し、'95年に帰国後は郵政大臣官房総務課課長補佐を務める。'98年、郵政省を退官し、(株)CSK特別顧問に就任。同年、マサチューセッツ工科大学 客員教授に就任。

著書に『インターネット,自由を我等に』(アスキー出版局)などがある。趣味は、ずばり“メディア”。

ホームページ: <http://www.media.mit.edu/~ichiya/jpn.htm>

(C)Hajime Anzai

▶ [中村伊知哉@LANTIC【連載リスト】 \(http://www.upsidejapan.com/upside/column...\)](http://www.upsidejapan.com/upside/column...)

(中村伊知哉)

‡ ASCII24 ‡ ASCII24 Business Center ‡ 日刊アスキー Linux ‡ アスキーデジタル用語辞典 ‡  
‡ auto-ASCII24 ‡ Shes.net ‡ ASCII Job Serve. ‡ アスキートップ ‡

‡ [個人情報の取扱いについて](#) ‡ [編集部へのコンタクト\(info@upsidejapan.com\)](mailto:info@upsidejapan.com) ‡ [広告掲載のご案内](#) ‡

Copyright (C)1993-2000 Upside Media Inc.  
Copyright (C)2000 ASCII Corporation.  
All rights reserved.